



THE MAGIC OF ROTARY

ロータリーのマジック

国際ロータリー

会長 ステファニー-A.アーチック

国際ロータリー第2670地区

ガバナー 夏見 良宏

◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◆例会場 香川県善通寺市文京町 3-3-3
(事務所) 善通寺商工会議所 2F
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp
WEB http://www.downtown21.gr.jp/zen-rc

◆会長
田岡 直博

◆幹事
高畑 光宏



2024 - 2025 年度 クラブテーマ
「奉仕の心を大切に」



総本山善通寺五重塔

幹事報告

到来誌:坂出 RC 創立70周年記念誌、コーディネーター
ニュース12月号

* ガバナーノミニー候補(2026-27年度ガバナー)が公表されました。回覧します。

* 次週は、次年度役員理事を決めるクラブ総会です。終了後、12月度理事会を開きます。

出席報告

正会員39名 名誉会員1名

(2024/9/4 現在) (出席免除会員(b)9名(a)0名)

11/27(2726 例会) 会員数 39名 出席会員 18名(5名)
欠席会員 12名

11/13(2724 例会) 会員数 39名 出席会員 16名(4名)
<修正>

メイクアップ 14名

橋本一仁、近藤敏幸、西山浩二、浪花 穰、岡崎圭介、
石原慎一、宮武宏行、鍋本恵介、前田 純、森永常夫、
酒井忠行、大坪一郎、下谷和範、山下安亮君

11/13 出席者 34名 出席率 100%

ビジター 0名

講師お客様 香川ダルク 代表 村上 亨(とおる)様
女性ハウス 松村 明純(あずみ)様

お知らせ

☆ガバナーノミニー(2026-27年度ガバナー)の紹介

森 雄司氏(もり ゆうじ)松山南ロータリークラブ

生年月日 1967. 1. 25

勤務先 松山共和株式会社

異議がある場合は書面にて、12月4日までにガバナー
事務所まで

今月の例会プログラム 案

■ 12月 4日 クラブ総会

- 12月11日 客話 一般社団法人hito toco
代表 宮武 将大様 丸亀 井上 真子様
- 12月20日(金) 19:00~←18日を変更
年末家族会 松坂国道店
- 12月25日 休会 (定款第7条により)

ニコニコBOX

- 細川督夫君:米山功劳第11回マジックドナーを頂いて有
難うございます
- 田岡直博君:香川ダルク村上様、松村様、客話あり
がありがとうございました
- 白川 等君:携帯が鳴りました。村上様、松村様、卓
話有難うございました
- 葛石 智君:携帯が鳴り、失礼しました



12月は「疾病予防と治療月間」

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

客 話

香川ダルク 女性ハウス
松村 明純



初めまして。
香川ダルク女性ハウスから来ました、松村明純です。

ダルクは、1985年に日本で初めて設立されました。今は、

亡くなりましたが、近藤つねおが東京で開設したのをかわきりに、40年近く経った今、日本全国で80ヶ所のダルクがあります。

ダルクはDARC、ドラッグアディクションリハビリテーションセンターの略です。

依存性は、薬物依存、ギャンブル依存、アルコール依存は皆さん聞いたことがあるかもしれませんが、他にも摂食障害（食べ吐き）、クレプトマニア（万引き）、ゲーム依存など多種多様な依存症者を受け入れています。

私が代表を務めます香川ダルク女性ハウスには私を入れて4人の仲間が集っています。皆それぞれ問題を抱えていて、食べ過ぎてしまう仲間、情緒不安定な仲間や、LGBTQという、身体は女性ですが心の中に男性と女性の両方がいて、自分は男性として生きていきたいと悩んでいる仲間もいます。

私はというと、17歳で大麻と出会いました。小学生、中学生は普通に学校に行っていました。小学生の頃から自分の価値や存在意義はなんだろうとか、人に認められたい、という願望が強かったです。

人に合わせながら無理に笑顔を作ったりしながらなんとかやっていましたが、小学3、4年生の時にいじめに遭いました。クラスの中で1人でした。中学生は友達に恵まれましたが何人の友達に囲まれていてもこんな本当の自分じゃないといつも感じていました。兄弟と自分を比べ、成績優秀な兄弟に比べ自分は成績が悪いからダメなんだと自分を責めました。

高校は全日制の高校に何とか入れましたが家から1時間かかる高校でした。高校も続かず17歳で大麻を使い始め、深夜に遊びに行き朝方まで帰らないという生活を1年半ほど続けました。

そんな中、覚醒剤と出会いました。覚醒剤を入れるとこれが本当の自分だと感じました。なんでもできる気になっていました。実際のところはバイトをしても1ヶ月も続かず、普通の生活もままらなくなっていました。18歳のときに覚醒剤取締法違反で逮捕されました。逮捕された3日目に村上代表が

留置に面会に来てくださり、そこから面会の度にミーティングをしました。情状証人にも立って下さいましたが結果は少年院送致となり約1年間、少年院で過ごしました。

少年院の中では親に認めてもらうために特に必要のない資格を取り、手紙の中で資格をとったことを自慢するように書きました。こうすればダルクに行かなくていいと言ってくれるんじゃないかという期待がありました。ダルクに行きたくない駄々をこねましたが、少年院最後の面会の中で結局はダルクに行くことを決心しました。

ダルクでの生活が始まりましたが、やはりそこでもうまくいきませんでした。仲間との衝突は絶えず孤立したくないのに自分から孤立しに行っている状況でした。ですが、ダルクのプログラムのミーティングを一日2回しながら自分の問題を振り返り、自分と出会い続ける練習を3年7ヶ月経った今でも続けています。

現在は学校講演や、まだ苦しんでいる仲間の面会、仲間の家に行つての面談などの活動をし続けながら仲間と共に生きることをしています。村上代表の傍で女性ハウス代表の運営者として運営の練習をする中で代表を見ている中でも民間の施設を運営していくにはやはり金銭面でも苦しい状況です。どうかご支援ください。そして仲間たちは本当に沢山ご飯を食べます。今年はお米が高く、お米集めに苦労しましたが、なんとかやりくりしている状況です。

もしお米や食べ物が余っている方がいれば分けてくださると本当に助かります。今回、皆さんに知ってもらう機会を頂けたこと、感謝します。私たちの活動の中で1番大切なことは知ってもらうことです。また今後このような機会を頂けると幸いです。そして身の回りで依存症で苦しんで居る家族、友人等がいらっしゃいましたらお気軽に村上代表に電話をして下さい。

今日は本当にありがとうございました。



田岡会長より記念品を

Zentsuji Rotary Club Weekly Report



香川ダルク村上代表より女性ハウスの松村さんの紹介をいただきました。



講話の様子

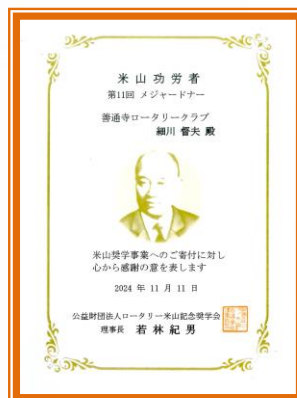


募金箱に心ばかりの支援ですが…

米山より感謝状授与式

細川督夫会員（第11回メジャードナー）

2024.11.11



Zentsuji Rotary Club Weekly Report

Zentsuji
Rotary
Club



善通寺 RC 週報 2024年12月4日発行